

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 19-005)

1 「パラオのアンガウル州に、嵐で損傷を被った海上交通関連施設の修復等のため、政府は約 286 万 US ドルを配分する」ことを同国大統領は承認

[原文](#)

(23 April 2019, Island Times)

※以下のIsland Timesは、時間帯によってアクセスできない場合がございます。
その際は、お手数ですが時間をしばらくおいてから再度お試しください。

2 日本は、国連開発計画（UNDP）を通じて、750 万 US ドルをパラオの災害リスク削減のためのプロジェクト（災害時の通信の強化、気象・津波モニタリングシステムの強化等）に支援

[原文](#)

(23 April 2019, Island Times)

3 パラオで行われた米空軍訓練に際し、「パラオの安全保障強化と周辺海域の違法行為抑止の一環として、アメリカ軍のプレゼンス強化を要請」とパラオ副大統領は発言

[原文](#)

(26 April 2019, Island Times)

4 「アンガウル州へのアメリカ軍の軍事訓練場の設置を検討している」と同州知事が発言（同州には、すでに海上監視用レーダー施設が設置済み）

[原文](#)

(30 April 2019, Island Times)

5 アイルランドとアジア開発銀行（ADB）は、太平洋島嶼国の気候変動や災害対応への対策のための新たな基金（1,350 万 US ドル）の設置に合意

[原文](#)

(1 May 2019, Radio NZ)

6 フランス領ポリネシアとフランスは、フランス領ポリネシアの EEZ に関する漁業監視、環境保全、船舶安全等の案件を議論するための合同委員会設置に合意

[原文](#)

(2 May 2019, Radio NZ)

7 5月6日からポンペイで開かれる FFA（フォーラム漁業機関）の会議の前に、ミクロネシア大統領は、FFA の新事務局長と面会し、漁業マネジメントについて広く議論する中で、広大な EEZ をパトロールする追加の監視船配備を要請

[原文](#)

(2 May 2019, Marianas Variety)

8 韓国と 14 か国の太平洋島嶼国は、韓国政府からの今後 2 年間で 100 万 US ドルの支援を元に、島嶼国のための貿易・観光促進プロジェクトを開始

[原文](#)

(2 May 2019, Korea Times)

9 アジア開発銀行（ADB）は、2019 年から 2024 年までに、健全な海と持続可能な経済を維持するための計画（Action Plan for Healthy Oceans and Sustainable Blue Economies）に約 50 億 US ドルを支援へ

[原文](#)

(2 May 2019, ADB)

10 オーストラリア政府国防関係者は、パラオを訪問し、同国との海上安全保障に関する協力を議論（2020 年に、オーストラリアは新たな監視船をパラオに供与する予定）

[原文](#)

(3 May 2019, Island Times)

11 インドは、国連プロジェクトサービス機関（UNOPS）を通じて、パラオの地域健康センターを改修するために、150 万 US ドルを提供

[原文](#)

(3 May 2019, Island Times)

12 日本財団がパラオに供与した巡視船が、通常の上監視活動に加え、支援物資、政府及び医療職員を同国南西諸島へ輸送（天然資源・環境・観光大臣及び海上保安アドバイザーも同乗）

[原文](#)

(3 May 2019, Island Times)

13 グテレス国連事務総長は来週（5月13日の週）、9月の国連気候行動サミットを見据え、太平洋島嶼国のツバル、バヌアツ、ニュージーランド、フィジーを訪問

[原文](#)

(8 May 2019, Radio NZ)

【ソロモン諸島首相関連】

14 「ソガバレ氏の首相への推薦及びその首相指名選挙は合憲である」とソロモン諸島総督 (Governor General) が発言

[原文](#)

(26 April 2019, Radio NZ)

15 「ソロモン諸島は台湾との国交関係を維持するけれども、外交方針は確定的なものではなく、変更されうるものである」とソロモン諸島のソガバレ首相が発言

[原文](#)

(1 May 2019, Radio NZ)